

## 樹木観察のポイント・樹木の成長

### 5 種子の観察

#### Point

- ・種子は樹木の始まり
- ・種子の採取も
- ・種子のついた枝も



種子の観察では、大きな立木に成長する樹木でも、その始まりが小さな種子であることがわかります。樹木の種子にはクリやコナラのように大型のものもありますが、マツやケヤキなどの種子は小型です。大型の種子は立木周辺の地面から拾うことができます。マツの場合は開く前のマツカサを紙袋に入れ乾燥させて取り出すことができ、ケヤキであれば秋に種子をつけた小枝（結果<sup>けっかし</sup>枝）が落下したものを拾い集めることができます。低い枝に種子をつけた立木があれば、樹木が枝先に種子を実らせている様子を観察することができますので、種子のみを観察するよりも理解が深まります。

参考：大石康彦・井上真理子（2024）森林観察における学び—盲学校小学部1年生の夏休み観察会から—、日本視覚障害理科教育研究会会報 43：1-9.